



# 羽生田 だより

## 20号

羽生田たかし 群馬事務所

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町2-10-13  
TEL: 027-289-8680 FAX: 027-289-8681

羽生田たかし 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館319号室  
TEL: 03-6550-0319 FAX: 03-6551-0319

自由民主党

群馬県参議院比例区  
第八十二支部



## 新元号「令和」を迎えて

平成が幕を閉じ、新元号「令和」の時代が始まりました。

上皇が天皇陛下としての最後のお言葉は「明日から始まる新しい令和の時代が、平和で実り多くあることを、皇后と共に心から願い、ここに我が国と世界の人々の安寧と幸せを祈ります。」でありました。

私たち国民と共に歩まれてきた上皇陛下に感謝を申し上げます。令和時代の国民の象徴であられる今上天皇陛下は「自己の研鑽に励むとともに、常に国民を思い、寄り添いながら、憲法にのっとり、象徴としての責務を果たす」とのお言葉を述べられました。

「令和」という時代が素晴らしき時を刻むことをご期待しております。

さて、私が現在取り組んでいる大きな2つの課題のうち「医師の働き方改革」につきましては前号にも書かせて頂きました。もう一つの課題として「医療基本法の制定」であります。こちらは本年2月6日に超党派議員連盟を設立した旨を18号に書かせて頂いておりますが、その後患者団体をはじめとしたヒアリングを開催しているところであります。

基本的に医療団体も患者団体も「医療基本法が必要である」という認識では一致しておりますが、それぞれ個別の問題点においては、議論し理解をし合う時間が必要だと感じています。

やはり、古い法律による患者・家族への迫害、医療

事故や医療提供体制の不備による患者側と医師側の対立があったことも確かであります。また時代の流れと共に患者への情報提供や同意のあり方も変わってきたことも事実であります。



何より現在は、医療というのは患者目線を大変重要とし、また患者と医師の信頼関係の上に十分な理解と情報共有があり、医師は患者の自己決定権を尊重し、患者は医師から十分な説明と情報を得て患者自らが治療方針を決定し、共に治療に向かう事が大きな核となる必要があります。

しかしながら医療には不確実性というものがあり、それをどう理解してもらえるか、同意のあり方や、何より医療提供者と患者の医療知識の差と、患者の求める医療と現実に対応可能な差をどのようにできる限り埋めてゆくのか等、「医療」に求めるものの違いを一つの法律の中にまとめてゆくという大きな使命と責任を負っていることを、改めて身の引き締まる思いで尾辻秀久議員連盟会長の下、事務局長として挑んでおります。

地域医療を支え、医療現場を懸命に支えておられる皆様方のご意見を頂ければ幸いに存じます。

自民党医師の働き方改革PT 座長

医療基本法制定にむけた議員連盟 事務局長 参議院議員

# 羽生田 俊



全国への訪問・活動

すべての人に  
やさしい

医療・介護

を



山形県医師会 (医療機関訪問)



宮城県医師会 (医療機関訪問)



奈良県医師会 (荒井知事への応援)



沖縄県医師会 (医療機関訪問)



埼玉県医師会 (団体訪問)



神奈川県医師会

【川崎市医師会】





# 日々の活動

群馬県参議院選挙区第二支部長  
清水真人先生と



前橋市議会議員浅井雅彦先生と



大阪府医師会ウェルカムパーティー



兵庫県医師会ウェルカムパーティー



練馬区医師会理事会にて



東京都医師会尾崎会長と



東京都小児科医会



日本臨床内科医会総会



ブロック医師会



大阪府医師会茂松会長と



日本眼科医会理事会



日本医師会代議員会にて



日本医学会にて



## 俊翔会入会のご案内

羽生田たかしの政治活動を支援するための後援会「俊翔会」へのご入会をお願いいたします。

目的：社会福祉の発展と国民生活の質的向上を目的とし、羽生田たかしの政治活動を支援するとともに、会員相互の親睦を深めることを目的とする。  
会費：年10,000円（一口）



お問い合わせ先：俊翔会事務局 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館319号室 TEL. 03-6550-0319 FAX. 03-6551-0319

羽生田たかし公式サイト <https://www.hanyuda-t.jp/>



羽生田たかし

検索



公式アカウント

@hanyuda\_takashi